

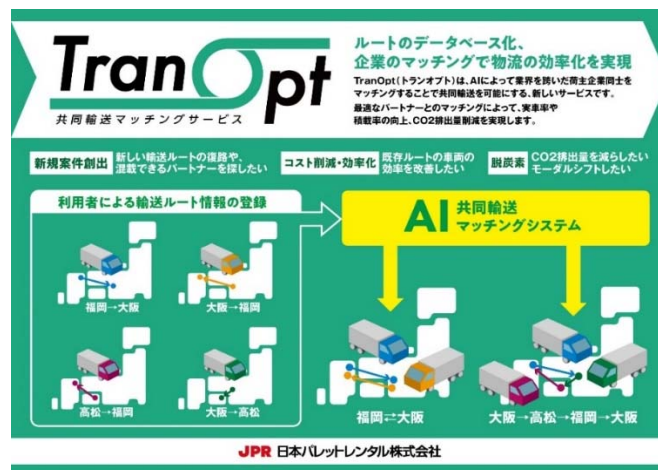


写真 左から 渡邊安彦（日本パレットレンタル株式会社）、寺島伸男（日本パレットレンタル株式会社）、山本広高氏（株式会社 THINCESS）、吉良知文准教授（群馬大学）

▼物流の2024年問題に解決策を提示する TranOpt

「物流危機」が叫ばれトラックドライバー不足が顕在化しつつあるなか、物流における労働生産性の向上は喫緊の課題となっています。しかし、トラックの積載効率は40%未満（※3）と依然として低い水準にとどまっていると言われています。

TranOpt は、数学・数理科学分野の英知を活用することによって多数の企業の輸送経路などをデータベース化した膨大な物流データから荷主企業同士をマッチングし効率的な共同輸送を可能にするサービスです。実車率や積載率の向上、CO2 排出量の削減をはかり、物流の効率化を実現します。



サービス詳細：<https://lp.tranopt.jpr.jp/>

※1 所属は受賞時のもの（10月1日付で群馬大学から九州大学に異動）

※2 荷物の発着地の間を直接結ぶ輸送ルートのこと

※3 総合物流施策大綱（2021年度～2025年度）

参考)

1. 群馬大学と、協力効果が高い輸送ルート組み合わせを高速に列挙する共同輸送マッチング技術を開発 (2021/10/21)

<https://www.jpr.co.jp/release/2021/release000729.html>

2. TranOpt 搭載の共同輸送マッチング技術を学会 (RAMP 2022) で発表 (2022/10/17)

<https://www.jpr.co.jp/news/2022/news000783.html>